

学内での活動

1 委員会等

教務（M2 担当）、研究（オープンハウス実行委員会）、学生（修了展実行委員会）、システム、入試実施、発明等審査の各委員会を担当。

2 授業

次の各授業を担当した。メディア表現基礎 3、メディア表現基礎 4、制作基礎（情報工学）、情報工学演習、プロジェクト実習（福祉の技術プロジェクト、Community Resilience Research、体験拡張表現プロジェクト）、特別研究。一部授業の詳細を以下に記す。

2.1 プロジェクト実習：福祉の技術プロジェクト（分担）

大垣特別支援学校の防災教育に年間を通じてアドバイス、協力した。地震体験に関する教材が開発された。現在、防災に関連した AR アプリを開発中である。今年はじめて、「イアマスこどもだいがく」を担当し、「手作りプラネタリアム」などを制作した。ここでは、防災に絡め「避難所でも工夫次第で遊びを見つけられること」をサブテーマとした。昨年に引き続き、「気軽に情報交換できる場所」をオンライン形式で開催・参加した。オープンハウスでは履修生の取り組みを中心に展示した。卒展（修了研究発表会・プロジェクト研究発表会）では、当年の活動を一覧にまとめ紹介計画である。



こどもだいがくの様子

2.2 プロジェクト実習：Community Resilience Research (CRR)／分担

これまでに集めた知見や資料をまとめ、岐阜県博物館にて展示した。自身は住民の一名に焦点を当て、インスタレーション風に紹介した。農業機械の黎明期から販売修理をされており、今なお根尾の住民から修理を依頼され引き受けておられる。「なんでも直してしまう」ことから「魔法使い」に例え、年代物の農機具数点とともにディスプレイした（写真右）。本企画では、ウェブサイトや、作品を解説した小冊子の制作も担当した。

<https://sites.google.com/iamas.ac.jp/neo-asyl/>



自身の企画「越卒のところさん」

学外での活動・個人の活動

1 その他の活動

- ・ 地域の福祉委員（会計担当）
- ・ 補助金 書面審査業務
- ・ 大垣商業高校での授業への協力